

平成27年度7月 理事会 議事録

会長挨拶

第一部

I 議題

① 平成27年度定期総会 実施報告

会員構成員参加：118名 4月以降入会者参加：4名 非会員：14名 委任状：262名

- ・会場が尾張の方だったにもかかわらず、多くの会員の参加があった。しかし、会場費が高かった。
- ・時間配分について、もう少し短くしてほしいという意見と、長くてもしっかりやるべきだというようなさまざまな意見があった（県協会の総会が13時~14時46分。支部総会が14時47分~15時16分）。
 - 事業報告は事前に読んでもらっているという前提で進めてよいのでは。
 - 報告よりも、事業計画のほうに長く時間をとりたい。質疑応答の時間も十分に必要。
 - 県の総会と支部の総会を連続して行うより、間に休憩を入れるなどしてメリハリをつけたほうが良い。
 - 他県では総会と記念講演をAMとPMに分けて一日で行う県もあるが、内容的には半日で可能だと思う。
- ・記念講演についてはおおむね好評であった。講演を目当てで来た非会員の参加もあった。
- ・議案書に誤植が多かったため、事前の読み合わせを徹底する。
- ・来年の実施について。会場費をなるべく安く抑えたいこと、場所を名古屋市優先で考えたいことを理由に、平成28年6月5日(日)名古屋国際会議場を抑えることとする。
- ・平成29年の同時期には、産業カウンセラーの大会が予定されているため、会場予約の難航が予想される。

② ソーシャルワーカーデー2015 【7月12日(日)】

- ・当協会が担当している広報について、中日新聞の取材が当日入る予定となった。当協会、社会福祉士会、医療ソーシャルワーカー協会の各会長のインタビューを実施予定。
- ・PSW協会の相談ブースには、協会の案内リーフレット、学生会員の案内、厚生労働省の国家資格についての資料を置く予定。

③ 基幹研修Ⅰ【8月29日(土)~30日(日) 国際会議場 展示室211】

- ・チラシが完成し、内容をチェックする。
- ・懇親会の会場の目安は30名ほど。
- ・申し込み締め切りについては2週間前くらいを目途に事務局で最終決定。→後日、申し込み締め切りを8月10日、参加証発送を8月20日に決定。未修了者(愛知267名、岐阜61名、三重35名)のみへの発送となる。
- ・受講後の入会促進をする必要があるのではないか。受講者の追跡調査のような形で連絡をとる手段も検討し、入会を勧めていく。

④ 例会Ⅰ【9月13日(日)】 例会Ⅱ

- ・6月17日に会議を実施。
- ・講師：大野和男先生 内容：「今、改めてY問題を考える ~Y問題の継承性と今日的課題~」
場所：名古屋都市センター(定員100名ほど)。終了後、懇親会を予定。
- ・当初、2部制として後半にグループワークを考えていたが、内容的に時間が足りないとのこと。全部で3時間くらいの内容となる。
- ・警報発令時でも、講師の先生が来る事が出来れば実施とする。

- ・非会員の参加費については、一律 1,000 円とする。
 - 当初、資料代として 500 円で考えていたが、資料がボリュームのあるものになるとのこと。
 - 他県では年会費分を参加費として、入会を促す県もある。
- ・岐阜、三重、静岡にも案内を送付。
- ・Y問題を継承していくことの重要性から、当日の記録（映像、録音等）について講師の先生に確認をする。
- ・例会Ⅱについては、10月2日に会議を予定しているのでその際に打ち合わせをする。

⑤ 初任者研修

- ・岐阜、三重と合同で企画。今年は愛知が担当。静岡には案内のみ送付。
- ・Dr の話す内容の講師として、愛精協との連携を大切にしていく。
- ・スーパービジョンの内容を組み込むのも一つの案では。初任者のうちから必要性も伝えることも大切。

⑥ あした天気になあれ【1月30日（土）熱田区役所講堂】

- ・6月23日（火）に会議を実施。
- ・開催日と会場について難航したが、1月30日（土）熱田区役所講堂に決定。
- ・今年度も、当事者、家族、行政、PSW の4者一緒に集まれる企画を検討。
- ・今後、従来行っていたように、愛知県の各地をまわっていく形を作りたい。各地域の自立支援協議会との連携も視野に入れていけたら。

⑦ 愛知県PSW協会大会【2月27日（土）～28日（日）】

- ・会場、日程が決定。今後、内容について打ち合わせを重ねていく。
- ・もし分科会等の枠ができるのなら、スーパービジョンに関する何らかの研修を入れられるか検討したい。

⑧ 各委員会報告（今年度の事業方針）

○ひきこもりEメール相談事業委員会

- ・4月～6月で相談のメールが20件ほどあり、それぞれに回答文を作っている。
- ・年2回、相談従事者の会議が開催され、そのうち1回は事例検討をする予定。

○心の健康相談事業委員会

- ・6月の相談で1件、愛知県へ苦情が入った。「就職相談に行ったのに、精神病というレッテルを貼られた」というもの。担当者へ周知をして、再発防止に努める。

○スーパービジョン検討委員会

- ・6月29日（月）に会議を実施。
- ・アンケートの集計を見直し、参加者へはスーパービジョンの敷居が下がったのではないかと。それ以外の会員の方々にどのように広げていくかが課題。
- ・スーパービジョンの基本的な理論について、講義形式で研修をしたい。
 テーマ「スーパーバイザーのためのスーパービジョン」 講師 瀧先生。
 12月6日（日） 50～60名の定員。2時間くらいを予定。
- ・研修の形として、実際にスーパーバイザーの体験談等を盛り込んだ内容も検討している。

○災害対策支援活動委員会

- ・各ブロック二人体制で組織していきたい。→実際に災害が起こった時に一人では荷が重い。
- ・9月5日（土）午前中に、日本福祉大学にて、各ブロックのメーリングリストを作る作業を行いたい。そのため、各ブロックより災害対策委員の参加を最低1名お願いしたい。

- ・メーリングリストが出来たら、それを活用して各ブロックにて安否確認の試験的に訓練を行いたい。
→まずは9月5日(土)にメーリングリストを作ってみる作業から。

○組織強化委員会

- ・入会促進に関する、具体的な数値目標を出していきたい。
- ・各ブロック例会に参加している、非会員の入会促進も併せて行っていきたい。

○会報委員会

- ・新理事のあいさつ文を載せたいため、300字〜A4半分くらいの字数で会報委員へ送ってください。

○法人化検討委員会

- ・なぜ法人化するのかを整理し、改めて共通意識を持っておかなければならない。
→法人化するメリット：社会的認知度が上がる＝信用性、透明性が上がる。
：他団体からの委託事業が受けやすくなる。
：法人化することで会員の意識も高くなってもらいたい。
→法人化するデメリット：会計処理が細くなることで、柔軟な対応がしづらくなる。
- ・全国的に見れば、法人格を有している団体への委託事業が明らかに増えている現状がある。長期的に、また、多くの委託を受けていくには、法人化は必須要件となってくると思われる。
- ・精神分野の専門性のある事業はむろん、当協会でも受けていきたいが現状では法人化している他職能団体へ流れていく可能性がある。愛知県社会福祉士会やMSW協会は、実際に事業を委託するために法人化している側面もある。
- ・視察に行った愛媛県は、相談支援事業所を作りたいという目的もあった。
- ・事務局の負担軽減のため、事務局を独立させるという目的もあるが、費用面の課題もある。まずは法人化を優先してから事務局独立に動いていく流れとする。
- ・東海PSW協会の本来の目的に沿った団体でなければならない。
→法人化し、委託事業を行なうことで社会貢献に繋がる。それは当事者の権利擁護、社会的復権へ繋がる。
→周囲から監視される団体となることで、自分たちが守られることになる。
- ・委員の名前に、竹中相談役が抜けているため追記を。
- ・今後も不明な点や意見があれば事務局へ連絡をしていく。

⑨ 各ブロック報告

名古屋北①…6月は実施なし。次回7月は懇親会を予定。

名古屋北②…6月は実施なし。次回7月22日(水)中村区基幹相談支援センター「地域移行についての話」。
話題提供担当の親愛の里への入会促進も行っていきたい。

東三河…6月19日(金) あいトピアで開催「三河ダルクの方から実践報告」。22名参加。

次回8月21日(金) 名古屋保護観察所 月花氏の話予定。

名古屋南…6月17日(水) あらたまこころのクリニック「面接技術について」。19名参加。

次回7月15日(水) 藤田メンタルケアサテライト徳重北「概要説明と見学」「全国大会の報告」。

尾張西…6月11日(木) 布袋病院「精神保健福祉法改正から1年が経過して」。18名参加。

次回7月30日(金) 布袋病院 総会の報告。

西三河…6月18日(木) 就労移行支援事業所「くるくる」の方からお話。25名参加。

次回7月16日(木) 全国大会の報告。

知多…6月23日(火) 雁宿ホール 半田社協 前山氏「野中式事例検討」。10名参加。

今回は未定。8月は納涼会を予定。

⑩ 日本協会報告

○代議員制への移行について

- ・別紙にてタイムスケジュールの確認を行なう。
- ・奈良県支部が8月1日に設立することになり、47都道府県の支部が揃うことになった。
- ・愛知医科大学の村居氏を選挙管理委員として推薦を予定。
- ・愛知の代議員は4人。東京の5人に次いで、神奈川と並んで全国でも2番目に多い。
- ・11月に立候補の公示があり、もし4人の立候補者が出たら、信任投票という形をとる。
- ・会員の意見集約については継続検討課題とする。一案として、メーリングリストの利用を検討。災害対策委員のものとうまく連動できたらいいのでは。
- ・現在、支部代表委員として、宮原副会長、森事務局長、小川理事、伊東理事の4名がなっている。9月下旬にブロック会議があり、日本協会からは1名分の交通費しか出ないため、残り3名の交通費については県協会から捻出することとする。
- ・3役会議では、まずは支部代表委員が代議員に立候補をしては、という案が出された。他に立候補が出た場合、そして代議員になった場合には、①代議員の理事会への参加、②県協会の会員ではなく、日本協会しか入会していない会員が選ばれた時の対応、の2点を検討しなければならない。
 - 基本的には代議員は理事会に出席するべきだと思う。
- ・理事は日本協会の支部運営委員も兼任しているので、各ブロックの意見集約を担うべき存在では。

⑪ 入退会審査…別紙参照

⑫ その他

- ・筑波大院生のアンケートについて。全会員に配られたが、なるべく多く集められるよう理事から声掛けを。
- ・協会用携帯については、現在のところ費用効果が見込めないため保留とする。

II その他報告

出席・派遣等依頼

- ① 平成27年度愛知県精神保健福祉協会総会 H27/6/11(木) 13:30~14:15 愛知県三の丸庁舎(池戸副会長)
- ② 名古屋地方裁判所 司法修習生向け精神保健参与員講師依頼 H27/9/9(水) 13:30~15:45(中住相談役)
- ③ 日進市障害者自立支援協議会委員推薦平成27年度~29年度(山本かおり氏)
- ④ 平成27年度刑事施設、少年院、更正施設及び保護観察所と地方公共団体、公共の衛生福祉に関する機関等との連絡協議会 H27/7/15(水) 13:30 名古屋法務合同庁舎 A棟9階大会議室(事務局 森)

III 後援名義等依頼

【後援】

- ・平成27年度精神保健福祉シンポジウム(主催日本精神衛生会・愛知県精神保健福祉協会) H27/9/5(土)
愛知県芸術文化センター アートスペースA
- ・第12回愛知県精神障害者スポーツ大会(バレーボール)

【求人】

- ・名古屋市総合リハビリテーション事業団 地域活動支援センターつきみがおか 嘱託支援員
- ・守山荘病院 精神保健福祉士募集

◇次回理事会 平成27年8月6日(木) 14:00～17:00 愛知県精神保健福祉センター

以上(書記:河合功樹)